

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和04年03月08日

計画の名称	沼津市における安全・安心で快適な住環境の確保（地域住宅計画（防災・安全））												
計画の期間	平成28年度～令和02年度（5年間）										重点配分対象の該当		
交付対象	沼津市												
計画の目標	本市は、海と山に囲まれており、東海地震による甚大な被害が想定されている。 このため、耐震化の促進支援や狭あい道路の整備等を通じて災害に強いまちづくりを目指すとともに、耐震性のない公営住宅等の建替や耐震補強、除却によって、誰もが安心して暮らせる住環境の確保を目指す。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	1,154	A	1,028	B	0	C	126	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	10.91	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H28当初)	中間目標値 (H30末)	最終目標値 (H32末)
1	災害に強く、安全で安心な住宅ストックを形成する。 住宅・土地統計調査等の統計データや事業実施状況をもとに算出する。 （住宅の耐震化率）=（耐震性が確保された住宅数）/（全住宅数）	84%	%	95%
2	災害に強く、安全で安心な住宅ストックを形成する。 事業の実施状況をもとに、狭あい道路が解消された延長を19.0kmとすることを目標とし、その達成率を算出する。 （目標達成率）=（解消された延長）/（目標とする延長）	82%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
効果促進事業の割合（提案事業含む）：（C+Ac / (A+B+C+D)）= 14.3%												

A 基幹事業																			
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容(延長・面積等)	市区町村名/港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	費用便益比	個別施設計画策定状況
												H28	H29	H30	H31	R02			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
地域住宅計画に基づく事業	A15-001	住宅	一般	沼津市	直接	沼津市	-	-	公営住宅等整備事業	八重団地Y-2棟30戸の整備	沼津市						416		策定済
	A15-002	住宅	一般	沼津市	直接	沼津市	-	-	公営住宅等ストック総合改善事業	原団地、今沢団地(計15棟)における個別改善	沼津市						239		策定済
	A15-003	住宅	一般	沼津市	直接	沼津市	-	-	住宅地区改良事業等	富岳団地集会所耐震補強	沼津市						12		策定済
											小計						667		
住環境整備事業	A16-004	住宅	一般	沼津市	間接	個人	-	-	住宅・建築物安全ストック形成事業	アスベスト分析調査	沼津市						3		-
	A16-005	住宅	一般	沼津市	間接	個人	-	-	住宅・建築物安全ストック形成事業	アスベスト除去	沼津市						3		-
	A16-006	住宅	一般	沼津市	直接	沼津市	-	-	住宅・建築物安全ストック形成事業	わが家の専門家診断事業、住宅耐震化相談支援事業	沼津市						37		-

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H28	H29	H30	H31	R02				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
住環境整備事業	A16-007	住宅	一般	沼津市	間接	個人	-	-	住宅・建築物安全ストック形成事業	木造住宅補強計画策定(高齢者世帯)	沼津市						15		-	
	A16-008	住宅	一般	沼津市	間接	個人	-	-	住宅・建築物安全ストック形成事業	木造住宅補強計画策定(一般)、木造住宅耐震補強助成事業、木造住宅建替助成、建築物等耐震診断、建築物補強計画策定等	沼津市						104		-	
	A16-009	住宅	一般	沼津市	間接	個人	-	-	住宅・建築物安全ストック形成事業	ブロック塀等の安全確保に関する事業	沼津市						12		-	
	A16-010	住宅	一般	沼津市	直接	沼津市	-	-	狭あい道路整備等促進事業	測量・分筆・登記等の委託他 市内全域	沼津市						36		-	
		工事請負費、奨励金・補償費、助成金																		
	A16-011	住宅	一般	沼津市	間接	個人	-	-	狭あい道路整備等促進事業	測量・分筆・登記等の委託他 市内全域	沼津市						151		-	
		委託料																		
												小計						361		

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況									
												H28	H29	H30	H31	R02												
一体的に実施することにより期待される効果																												
備考																												
											合計						1,028											

C 効果促進事業

基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H28	H29	H30	H31	R02				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
住環境整備事業	C16-001	住宅	一般	沼津市	間接	個人	-	-	木造住宅耐震補強助成事業	木造住宅の耐震補強助成	沼津市						93	-		
		木造住宅の耐震により、災害に強いまちづくりを推進する。																		
	C16-002	住宅	一般	沼津市	間接	個人	-	-	ブロック塀等耐震改修促進事業	撤去・避難路改善・その他改善	沼津市						33	-		
		ブロック塀の耐震化により、災害に強いまちづくりを推進する。																		
												小計						126		
											合計						126			

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
沼津市事業評価審査会（市各部長及びまちづくり統括監で構成される審査体制）による評価を実施し、とりまとめた原案をもとに、沼津市事業評価監視委員会（学識経験者及び公募による委員で構成される評価体制）による評価を実施。	令和4年1月
	公表の方法
	評価完了後、市のホームページに掲載
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	指標 : 住宅・建築物安全ストック形成事業の実施により、住宅の耐震化が図れた。 指標 : 狭あい道路整備等促進事業の実施により、狭あい道路の解消が図れた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
次期計画である「沼津市における安全・安心で快適な住環境の確保（地域住宅計画（防災・安全）」（令和3年度～令和7年度）において、引き続き、住宅・建築物の耐震化や狭あい道路の解消に向けた取組を推進する。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	住宅の耐震化率を84%から95%に増加させる。	
	最終目標値	95%
	最終実績値	89%
2	狭あい道路の解消延長を19.0kmとする。	
	最終目標値	100%
	最終実績値	100%